

東久留米市こども・若者に関するアンケート調査 実施結果概要

1. 調査目的

こども計画策定にあたり、こども・若者及び子育て世帯の状況や意識を把握するため、アンケート調査を実施する。

また、「こども・若者育成支援推進法」の一部改正により、ヤングケアラーの状況把握が市町村の努力義務とされたことから、小学5・6年生、中学1～3年生を対象にヤングケアラーの実態把握調査をあわせて実施する。

2. 調査対象・調査方法・回答状況

	小学生調査	中学生調査	16～17歳調査	若者世代調査	保護者調査
対象者	市立小学校に在籍する5年生、6年生	市立中学校に在籍する1年生～3年生	16～17歳(高校2年生相当年齢)	18～29歳(若者世代)	①市立小学校5年生の保護者 ②市立中学校2年生の保護者 ③16～17歳(高2)の保護者
抽出方法	悉皆	悉皆	悉皆	無作為抽出	悉皆
配布数	1,960件 (5年:985, 6年:975)	2,533件 (1年:953, 2年:811, 3年 869)	1,017件	1,000件	2,813件 (小5:985, 中2:811, 高2:1,017)
調査方法	学校配付、インターネット回答	学校配付、インターネット回答	郵送配付、インターネット回答	郵送配付、インターネット回答	①②学校配付、インターネット回答 ③郵送配付、インターネット回答
調査期間	令和7年11月1日(土)～11月21日(金)まで				
回収数	510	547	193	234	785
	5年生	1年生	228		小学5年 296
	6年生	2年生	153		中学2年 215
	未回答	3年生	160		高校2年 274
		未回答	5		
回答率	26.0%	21.6%	19.0%	23.4%	27.9%